

<ミニトマト>

# ランゼ(AS-376)

黄化葉巻病耐病性で高収量・良食味の新品種



## 【特徴】

- 黄化葉巻病の他に、斑点病、葉かび病 (Cf-9)、萎ちょう病レース1・2、半身萎ちょう病レース1、根腐萎凋病、タバコモザイクウイルス (Tm-2<sup>a</sup>型)、ネコブセンチュウに耐病・耐虫性を持つ。
- 異常茎が発生しづらく栽培管理が容易。
- 草勢は中程度。採光性が良く、肥大しやすい。
- 花数は1果房あたり20~50。着果は良い。
- 果実は14-20gとML中心で色艶が良い。
- 耐裂果性に優れ、秀品率が高い。
- 糖度が8-10と高く、食味良好。果皮の口残りも少ない。
- 果房は長く、3段目以降から複果房が多い。

黄化葉巻病 TYLCV	葉かび病 CL	萎凋病 F-1	萎凋病 F-2	根腐萎凋病 FCRR (J3)	半身萎凋病 V-1	斑点病 LS	ネコブ センチュウ	ToMV Tm-2a
○	Cf-9	○	○	○	○	○	○	

## 【弊社品種との特徴比較】

	草勢	早晩性	花数	果重(g)	裂果	食味	果房長	節間長	異常茎
ランゼ	中	早生	20~50	14~20	少ない	おいしい 甘味+酸味	長い	中	極少
アルル	やや弱	早生	20~40	13~18	やや 少ない	極めて甘い	中	中	極少
リトルジェム プレミアム	中	早生	20~50	13~18	少ない	おいしい 甘味+酸味	長い	やや長い	極少

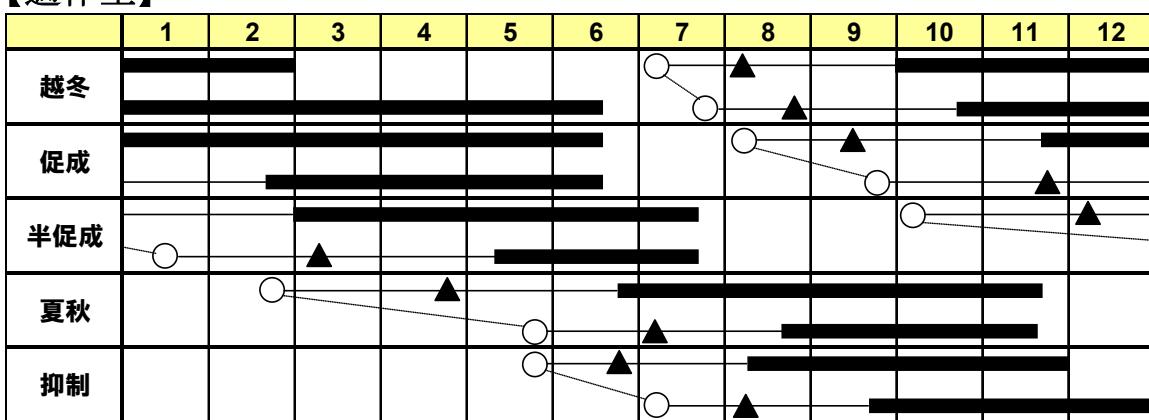
## 【栽培のポイント】

- 青枯病、褐色根腐れ病発生圃場では台木をご利用下さい。
- トマト黄化葉巻病に耐病性がありますが、コナジラミの防除は必ず行って下さい。



- 異常茎が発生しづらいので、初期から草勢を強くした管理が可能です。  
節間は中程度なので、作業遅れがないようにする。
- グリーンベースはあるので、暑い時期は葉で果実を覆うように草勢維持に努める。
- 複果房は3段目開花以降で増えてくる。着果負担も増えてくるので、草勢を見ながらやや早め・強めに追肥管理を行う。
- 着果もいいが、酷暑下、低段花房ではホルモン処理により着果を促す。

## 【適作型】



○ : 播種期

▲ : 定植期

■ : 収穫期